

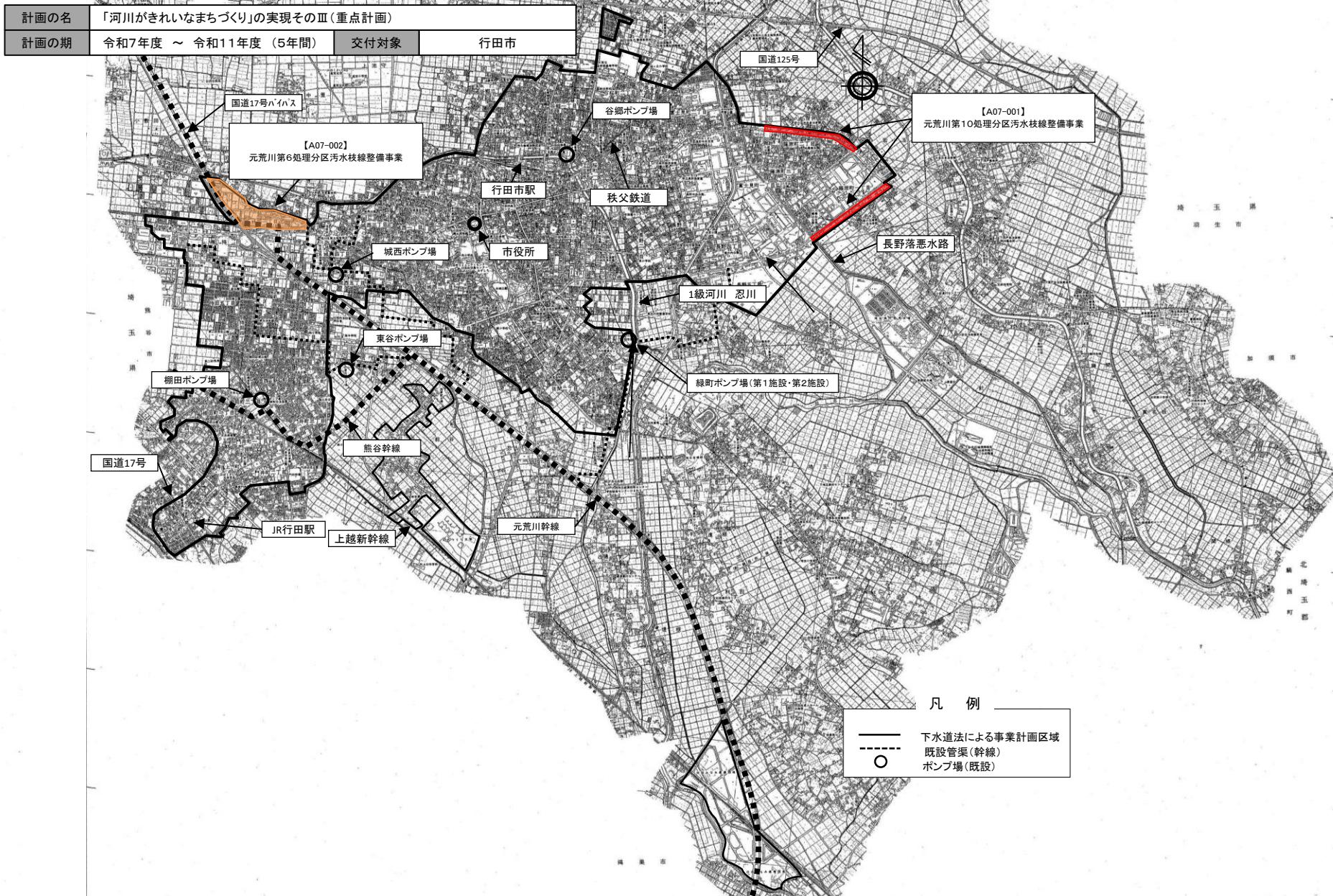
社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年12月03日

計画の名称	「河川がきれいなまちづくり」の実現その（重点計画）											
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）											
交付対象	行田市											
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	751	A	751	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

備考等 個別施設設計画を含む - 國土強靭化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	行田市	直接	行田市	管渠(污水)	新設	元荒川第10処理分区汚水枝線整備事業	管渠整備 A=9.5ha	行田市					323	-				
	A07-002	下水道	一般	行田市	直接	行田市	管渠(污水)	新設	元荒川第6処理分区汚水枝線整備事業	管渠整備 A=12.6ha	行田市					428	-				
												小計				751					



## 事前評価チェックシート

計画の名称：「河川がきれいなまちづくり」の実現その（重点計画）

事 前 評 價	チェック欄
I . 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と適合している。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 数値・数値目標の根拠が整理されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込まれている。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 全体事業費・要素事業の額が適切である。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 計画の具体性など事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>